

『不正リスクマネジメントにおける心理的側面の理解』

セミナーのご案内

主催: 有限責任監査法人 トーマツ
金融インダストリーグループ

会社法における会社機関に係る改正や、上場会社に対するコーポレートガバナンスコード原案の公表などを通じ、企業のガバナンスに対し大きな注目が集まっています。これらは、企業価値の向上をその目的とするものであり、その中には企業価値を大きく毀損する不正・不祥事の防止も含まれています。もちろん多くの企業においては、すでに様々な不正・不祥事防止・発見のための取組みを実施していることは容易に想像がつきます。しかし、そのような中でも、不正・不祥事は現在でも発生し続けており、不正・不祥事リスク対策に対し苦慮している企業が少なくないことも事実です。この状態を改善するためには、不正はなぜおきるのか、どうすれば見過ごしにくくなるのか、といった心理的側面のアプローチを考慮することが有益と考えております。本セミナーでは、不正が起きやすい集団の特徴や不正を防止発見する側の心理面に着目し、これまでの不正リスク管理手法に新たな視点をご提供したいと考え、以下の2つのテーマをご紹介しますと考えております。

■組織風土分析に基づく統合的不正リスク識別アプローチ

不正はリスクが顕在化したものに場当たり的に対応するのではなく、不正・不祥事が大事となって、組織が大きなダメージを受けることがないようにリスクマネジメントを行うことが重要です。不正リスクを事前に評価し、適切な対応を行うことができるのであれば、組織が受けるダメージを相当程度軽減することは可能となります。

当セッションでは、不正に関する基本知識の解説と共に、不正に影響する組織風土・職務分掌・不正兆候分析を取り入れた統合的不正リスク識別ツール(FRAME)を用いた不正リスク評価アプローチについて活用事例と共に解説いたします。

■人や集団における認知の性質の理解と不正看過への対応

私たちは合理的でありたいと願い、合理的であるための研さんを続けています。不正は合理性を欠く行為ですので、当然これは見過ごしてはいけませんし、発見できるはずですが、実際には不正が見過ごされ、被害が拡大してから発覚するケースが少なくありません。事後的に検証すると、なぜ不正を適時に発見できなかったのかと驚くことすらあります。なぜこのようなことが起きるのでしょうか。その一つの見方として、人間や集団の心理特性があります。訓練を積んでも、人や集団は、一定の状況下では、不合理に気づく能力が低下してしまうのです。当セッションでは、人や集団の認知の性質を概観し、なぜ不正は看過されるのか、どうすれば看過しにくくなるのかを考えます。

ご多忙とは存じますが、お繰り合わせのうえ、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

- 開催日時 平成27年4月30日(木)14:00~16:10
- 会場 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル 北館17階
有限責任監査法人 トーマツ セミナールーム
- 定員 80名(定員に達した時点で、受付終了とさせていただきますので、ご容赦願います)
- 対象 内部監査、経理、業務管理等、不正リスク防止ないし発見に一定の責務を有する方
- 受講料 お一人様5,000円(税込)(デロイト トーマツクライアントは3,000円(税込))
- 申込期限 平成27年4月28日(火)
- 申込方法 Webサイト(<http://www.deloitte.com/jp/semi2365>)よりお申込ください。
※本セミナー申込に際しては、株式会社シャノンのサービスを利用しています。
ご記入いただく内容は、SSL暗号化通信により内容の保護をはかっております。
または、Webサイトセミナー一覧ページ(<http://www.tohmatsu.com/seminar/list/>)から
フリーワードに「金融」と入力の上(東京都を選択して)検索して該当セミナーよりお申込ください。
- 注意事項 当日はお名刺をお持ち下さい。
大変恐れ入りますが、同業他社様のお申し込みはお断りしております。

■スケジュール

時間	内容	講師
14:00~14:05	ご挨拶	森谷 博之
14:05~15:00	リスクセンスの磨き方	
15:00~15:05	休憩	
15:05~16:00	組織風土分析に基づく不正リスク識別アプローチ	森谷 博之
16:00~16:05	おわりに	
16:05~16:10	質疑応答、アンケート	

※講師及び講義内容は変更になる場合があります。ご了承下さい。

■講師の経歴

有限責任監査法人 トーマツ エンタープライズリスクサービス シニアマネージャー 森谷 博之

略歴: 公認会計士、公認不正検査士

内部統制構築支援、リスクマネジメント体制構築支援、内部監査支援に従事。数多くの企業不正調査委員会にて不正原因の調査や不正防止体制の構築に従事。「不正リスク対応実践ガイド」(中央経済社)、「内部統制実践ガイド」(ダイヤモンド社)、「内部統制報告制度実務紹介」(商事法務)等、内部統制関連の著書多数。その他「DIAMOND ハーバード・ビジネス・レビュー」(ダイヤモンド社)等、雑誌への寄稿多数。

※過去に当グループ各社のセミナーにお申込みいただいた方、または現在デロイト トーマツのメールマガジンをご購読いただいている方は、ご設定済みの ID・パスワードで簡単にお申し込みいただけます。

※お申込みは 1 名様ずつのご登録が必要になります。

※まだ ID・パスワードをお持ちでない方は、Web サイト(<http://www.tohatsu.com/seminar/list/>)より、
[新規ユーザー登録はこちら]をクリックし、ID・パスワードを設定してユーザー登録をしていただきます。
その後、設定した ID・パスワードでログインしてセミナーにお申込ください。

- 問い合わせ先 セミナー事務局 担当: 後藤
Tel: 03-6213-1160 / Fax: 03-6213-1185
E-Mail: FIGseminar@tohatsu.co.jp
※Web よりお申込ができない方は、セミナー事務局までご連絡ください。

《会場地図》



■ Access

- JR 山手線 有楽町駅 日比谷口から徒歩 1 分
- 有楽町線 有楽町駅、千代田線・日比谷線・三田線 日比谷駅 A3 出口から
有楽町電気ビル地下 1F 直結

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人 トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャル アドバイザー 合同会社、税理士法人 トーマツ および DT 弁護士 法人を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャル アドバイザー等を提供しています。また、国内約 40 都市に約 7,900 名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte (デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド("DTTL")ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL (または"Deloitte Global")はクライアントへのサービス提供を行いません。DTTL およびそのメンバーファームについての詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。